



2017

ISACA® 試験受験者情報 ガイド



Certified Information
Systems Auditor®

An ISACA® Certification



Certified in Risk
and Information
Systems Control

An ISACA® Certification



Certified Information
Security Manager®

An ISACA® Certification



Certified in the
Governance of
Enterprise IT®

An ISACA® Certification

ISACA®
Trust in, and value from, information systems

目次

はじめに.....	3
認定プログラムの概要.....	4
2017 年の実施日に関する重要情報.....	5
登録と受験料の支払い.....	5
受験願書の受理.....	5
受験申込みの変更.....	6
受験予約.....	6
予約変更と繰越.....	6
再受験.....	6
試験会場一覧表.....	6
試験会場の緊急閉鎖.....	6
特別措置.....	7
試験日情報.....	7
試験日に持参する身分証明書.....	7
試験会場への到着時間.....	7
個人的にやむを得ない事情.....	7
試験会場.....	8
試験会場の規則.....	8
試験日の規則.....	8
不正行為及び試験の失格や資格剥奪、または無効となる理由.....	8
受験者の所持品.....	9
試験情報.....	9
試験を受ける / 試験の問題の種類.....	9
試験終了に関する情報.....	10
試験管理運営.....	10
試験の採点.....	10
ISACA 職業倫理規定.....	11
機密情報.....	11
その他の重要な関連資料.....	11
ISACA で提供している教材.....	11
ISACA 連絡先.....	11

はじめに

ISACA とは

ISACA(*isaca.org*)は革新的な世界一流の知識、基準、ネットワーキング、認証、キャリア開発を提供しており、進歩するデジタルの世界でグローバルな専門家が率先して適用し、信頼性を確保できるようお手伝いします。1969年に設立されたISACAは、180ヶ国で14万人の専門家が参加する世界的な非営利団体です。ISACAは、サイバーセキュリティの総合的なリソースであるCybersecurity Nexus™ (CSX)、及び企業の技術を統制するビジネスフレームワークであるCOBIT®を提供しています。

またISACAは、世界的に認知されている公認情報システム監査人 [Certified Information Systems Auditor® (CISA®)]、Certified in Risk and Information Systems Control™ (CRISC™)、公認情報セキュリティマネージャー [Certified Information Security Manager® (CISM®)]、公認ITガバナンス専門家 [Certified in the Governance of Enterprise IT® (CGEIT®)]を通じて、ビジネス上重要なスキルとナレッジ、及びクレデンシャルを発展させ認証を行っています。



ANSI 認定プログラム

個人認定 0694

ISO/IEC 17024

CISA、CISM、CGEIT、及び CRISC プログラムの認定

ISO/IEC 17024:2012 の認証を更新

ANSI (American National Standards Institute; 米国規格協会) は、CISA、CRISC、CISM、及び CGEIT 認定プログラムに対して ISO/IEC 17024:2012 (人材に対する認証システムを運営する団体のための一般的要件) の認証を与えています。非営利民間団体である ANSI は、サードパーティの製品、システム、専門家を認定しています。ISO/IEC 17024 は、特定の要件に対して個人を認定する組織が従うべき必要条件を指定しています。ANSI では、ISO/IEC 17024 を「資格認証コミュニティの世界標準化の促進、各国間の流動性の向上、公共の安全性の強化及び消費者の保護の推進に大きな役割を担っている」として評しています。

ANSI の認定：

- ISACA 認定が提供する各資格や専門性を促進する
- 認定規準を維持し、法的な正当性を提供する
- 認定及び認定資格の保持者に対する消費者や一般的な信頼を強化する
- 各種の業界間の流動性を促進させる

ANSI による認定は、ISACA の手順が先入観が無く、公正で、コンセンサスを得ている適正な手続きに関する ANSI の必要要件を満たしていることを意味しています。この認定を受けることにより、ISACA は、CISA、CRISC、CISM 及び CGEIT 資格保持者に世界中で素晴らしい職業的機会がもたらされると考えております。

認定プログラムの概要

本ガイドには次の認定に関する説明が記載されています：公認情報システム監査人 [Certified Information Systems Auditor (CISA)]、Certified in Risk and Information Systems Control (CRISC)、公認情報セキュリティマネージャー [Certified Information Security Manager (CISM)]、及び Certified in the Governance of Enterprise IT (CGEIT)。それぞれの概要は次のとおりです。

	CISA	CRISC	CISM	CGEIT
説明	CISA 呼称は、IS 監査、コントロール及びセキュリティ専門家に対する世界的に認知されている資格です。	CRISC 資格は、IT リスクマネジメント、そして、情報システムコントロールの設計、導入、監視、保守の専門家として指定されています。	マネジメントに焦点を当てた CISM 資格は、世界で共通するセキュリティの実践的手法を広め、事業体の情報セキュリティを管理、設計、監督、評価する専門家として認知されます。	CGEIT 認定は、企業の IT ガバナンスの原則と実践に関する知識を持ち、実務を行ってきた幅広い専門家を評価します。
受験資格	IS 監査、制御、アシュアランスまたはセキュリティで 5 年以上の実務経験を持つこと。最大 3 年間の免除の適用が可能です。	資格認定のためには、2 つ以上の CRISC ドメインに関する経験（そのうち 1 つはドメイン 1 または 2 であることが必要）を含め、情報システムコントロールの設計と実装による IT リスクのマネジメントに携わった実務経験が 3 年あることが必要です。 適用可能な免除期間や代替条件はありません。	情報セキュリティ管理で 5 年以上の実務経験を持つこと。最大 2 年間の免除の適用が可能です。	アドバイザーや管理監督の役割を務めるか、事業体で IT 関連のガバナンスのサポート (IT ガバナンスのフレームワークの定義、構築及び管理で最低 1 年以上の実務経験を含む) に従事している経験が 5 年以上あること。 適用可能な免除期間や代替条件はありません。
ドメイン (%)	ドメイン 1—情報システム監査のプロセス (21%) ドメイン 2—IT ガバナンスとマネジメント (16%) ドメイン 3—情報システムの調達、開発、導入 (18%) ドメイン 4—情報システムの運用、保守、及びサービスの管理 (20%) ドメイン 5—情報資産の保護 (25%)	ドメイン 1—IT リスク識別 (27%) ドメイン 2—IT リスクアセスメント (28%) ドメイン 3—リスク対応及び軽減 (23%) ドメイン 4—リスクとコントロールの監視及び報告 (22%)	ドメイン 1—情報セキュリティのガバナンス (24%) ドメイン 2—情報リスクの管理 (30%) ドメイン 3—情報セキュリティプログラムの開発と管理 (27%) ドメイン 4—情報セキュリティのインシデントの管理 (19%)	ドメイン 1—事業体の IT のガバナンスのためのフレームワーク (25%) ドメイン 2—戦略的管理 (20%) ドメイン 3—利益の実現 (16%) ドメイン 4—リスク最適化 (24%) ドメイン 5—リソース最適化 (15%)
試験の問題数*: 試験の時間	150 問：4 時間	150 問：4 時間	150 問：4 時間	150 問：4 時間
試験言語	中国語 (繁体字) 中国語 (簡体字) 英語 フランス語 ドイツ語 ヘブライ語 イタリア語 日本語 韓国語 スペイン語 トルコ語	中国語 (簡体字) 英語 スペイン語	中国語 (簡体字) 英語 日本語 韓国語 スペイン語	中国語 (簡体字) 英語
受験料**:	ISACA 会員：US \$575 ISACA 会員以外：US \$760			

* 最新の業務分析から生み出された各実務分野に関する多肢選択方式の問題で構成されています。関連リンクは 11 ページをご覧ください。

** 受験手数料は、注文時の会員ステータスに応じて異なります。料金は会員費用、教材費、試験費用に充てられます。

ISACA試験受験者情報ガイド

ISACA 会員への登録をご検討ください

まだ ISACA 会員でない場合は、受験申込みプロセス中に会員になることを検討することをお勧めします。会員は受験料や教材の会員割引制度が利用可能です。

会員のメリットや会費に関する詳細は www.isaca.org/join でご確認ください。

2017 年の実施日に関する重要情報

	試験期間 1 2017 年 5 月 1 日～6 月 30 日	試験期間 2 8 月 1 日～9 月 30 日	試験期間 3 11 月 1 日～12 月 31 日
受験申込み開始	2016 年 11 月 15 日	2017 年 5 月 1 日	2017 年 8 月 1 日
願書締切日：	2017 年 6 月 23 日	2017 年 9 月 22 日	2017 年 12 月 20 日
受験予約開始	2017 年 2 月 15 日*	2017 年 5 月 1 日	2017 年 8 月 1 日
繰越締切日：	2017 年 6 月 30 日	2017 年 9 月 30 日	2017 年 12 月 31 日

* 2017 年 2 月 14 日までに受験の申込みと受験料の支払いを済ませた場合、この日を過ぎるまでこの試験期間の予約を行うことはできません。いつ受験予約が可能かは受験者に E メールで通知されます。

登録と受験料の支払い

暫定的な試験会場一覧は、www.isaca.org/examlocations に掲載されます。これらの試験会場は変更されることがあるため、参考用にご覧ください。受験料は払い戻しできないため、受験登録前にこの一覧を確認し、希望の試験会場があることを確認してから料金を支払われるようお勧めします。PSI のウェブサイトでは受験予約を行う際には、最新の試験会場一覧をご覧ください。

受験予約は、願書と料金が受領済みになってから行えます。受験料は払い戻し不可で譲渡もできません。

受験の申込みはオンラインでのみ行えます。

オンラインで受験申込みする場合は、ISACA ウェブサイトから申込みを行ってください。

1. www.isaca.org/examreg で受験する認定を選択します。
2. ログインしてアカウントを作成します。アカウント作成時の氏名は、試験日に提示する政府発行の身分証明書に記載の氏名と同じになるようにしてください。身分証明書に利用できる書類については、**試験日に持参する身分証明書のセクション**を参照してください。
3. 受験料の支払い時に「購入の完了」ボタンをクリックすることで、申込み者は ISACA の利用規約と、試験の管理、認定ルール、試験の運営管理、認定規則、試験結果の発表を含む本試験情報受験ガイドに記載のすべての条件を受け入れ従うことに同意するものとします。

受験願書の受理

認定試験、試験の言語、受験予約の方法に関する情報を含む予約の通知 E メールが、申込みと受験料の支払いの 1 営業日後に申込み者宛てに送信されます。**注：2017 年 5 月～6 月の試験期間については、通知は 2017 年 2 月 15 日以降になります。**

受験申込みの変更

受験申込み時の氏名に間違いがある場合は、次の手順に従いプロフィールを更新してください。

1. www.isaca.org にログインします。
2. 「My ISACA」タブをクリックします。
3. 「myPROFILE」>「Account-Certification CPE-Demographic Info」タブの順にクリックします。
4. プロフィールの一番下にある「編集」ボタンをクリックし、変更を行います。
5. 「保存」をクリックします。

試験の種類（CISA、CRISC、CISM、CGEIT）または言語に間違いがある場合は、直ちにこれを support.isaca.org へ送信してください。

すべての変更は、受験を予約した試験の 48 時間前までに完了する必要があります。

受験予約

予約の通知の E メールが届いたら、次の手順に従い予約を行ってください。

1. www.isaca.org/myisaca にログインします。
2. 「MyCertifications」タブをクリックし、次に「Schedule Exam」ボタンをクリックします。PSI ウェブサイトが開きます。
3. PSI サイトで受験の予約を行います。

選択した試験期間に受験予約をせず、次の期間への繰越も行わなかった受験者は、受験料を放棄することになります。

予約変更と繰越

予約変更（試験期間内）：予約した日に受験できない場合は、同じ試験期間内で予約を変更することが可能です。予約した試験の 48 時間前までであれば、予約の変更には料金はかかりません。試験の 48 時間前を過ぎた場合は、予約した試験を受けるか、または、受験申込み料を放棄しなければなりません。受験予約の変更はオンラインで www.isaca.org/myisaca の ISACA プロフィールにログインし、「MyCertifications」をクリックすると行えます。

繰越：予約をしていない試験やキャンセルした試験の資格は、US \$200 の手数料で次の試験期間に繰越可能です。繰越は 1 度だけ行えます。試験を次の期間に繰越するには、次の手順に従います。

1. 試験を予約済みの場合、48 時間前までに www.isaca.org/myisaca にログインして「MyCertifications」をクリックすることで、予約をキャンセルする必要があります。試験を予約していない受験者はキャンセルの必要はありません。
2. 受験日時繰越を行うときは試験期間の最終日までに www.isaca.org/examdefer で行ってください。
3. 更新された試験期間を記載した新しい予約の通知 E メールが届いたら、次の手順に従って新しく予約を行うことができます。

再受験

1 つの試験期間に受験できる回数は 1 回だけです。1 回目の受験で合格しなかった場合、以降の試験期間に申し込んで支払いし、別の試験の予約を行う必要があります。

試験会場一覧表

試験は世界の PSI 試験会場で実施されます。暫定的な試験会場一覧は、www.isaca.org/examlocations でご確認ください。これらの試験会場は変更されることがあるため、参考用にご覧ください。受験料は払い戻しできないため、受験登録前にこの一覧を確認し、希望の試験会場があることを確認してから料金を支払われるようお勧めします。PSI のウェブサイトでは受験予約を行う際には、最新の試験会場一覧をご覧ください。

試験会場の緊急閉鎖

悪天候または緊急事態により、予定された試験を中止せざるを得ない場合があります。この場合、PSI は電話または E メールにて受験者への連絡を試みます。ただし ISACA は、受験者が www.psiexams.com をご覧になり、試験会場が閉鎖されていないか確認されることをお勧めします。会場が閉鎖された場合、その試験は再度日程が組まれ、予約変更の料金はかかりません。

特別措置

文書による身体障害の証明のある受験者から申込み時に要請があった場合、ISACAは受験方法に特別の措置をとることがあります。受験者は予約、試験の形式、説明方法、試験実施中の飲食に関して申込み時に変更を要請し、ISACAの承認を受ける必要があります。文書で証明されている身体障害について特別措置を要請する受験者はこの旨を願書に記入し、記入済みのISACA特別措置要請フォームをISACAに提示して、措置の審査と承認を受けなくてはなりません。このフォームは受験者とその担当医療専門家が記入する必要がある点に留意してください。

特別措置の要請とISACA特別措置要請フォームに関する詳細な情報は、ISACAのウェブサイト (www.isaca.org/specialaccom) に掲載されています。特別な要請はすべて、ご希望の試験日の4週間前までにISACAに提出してください。この要請は、1回の試験についてのみ有効です。要請は specialaccom@isaca.org に提出してください。

試験日情報

試験日に持参する身分証明書

有効な身分証明書 (ID) がないと試験会場には入れません。有効な身分証明書とは、予約の通知Eメールにあるのと同じ氏名で、受験者の署名と写真が添付された、政府機関発行の有効な身分証明書の原本です。手書きのID情報は認められません。上記の条件すべてが1つの身分証明書に含まれていなければなりません。有効な身分証明書には以下があります。

- 運転免許証
- 州の身分証明書 (運転免許証以外)
- パスポート
- パスポートカード
- 軍人身分証明書
- グリーンカード、外国人登録証明書、永住者カード
- 国のIDカード

試験会場は確認のため、追加の身分証明書の提示を求める権利を有します。受験者の身元に関して疑いがある場合、受験は拒否され、ISACAに通知されます。適切な身分証明書がないために試験会場を受験を拒否された場合、欠席とみなされ、受験料は払戻されません。別の日に受験するには申込みと支払いを行う必要があります。

試験会場への到着時間

試験に出席しなかった受験者、または予約した試験に15分以上遅れて到着した受験者、もしくは身分証明書に関して問題があり入場を拒否された受験者は欠席とみなされ、受験料は払戻されません。時間どおりに試験会場に到着するために、試験日の前に試験会場の場所と道順を確認しておくことをお勧めします。また、受験者は上記の身分証明書の条件を確認し、受付時に有効な身分証明書を提示するようにしてください。選択した試験期間に受験予約を行わず、次の試験期間への繰越も行わなかった受験者も、受験資格を喪失し、受験料は払戻されません。

個人的にやむを得ない事情

重病 (受験者または直近の家族)、直近の家族の死亡、交通事故が原因で予約した試験に出席できない受験者は、同じ試験期間内に予約を変更することが可能で、受験料を放棄する必要はありません。受験者は予約した試験から72時間後までに、電話 (800-735-9267) でPSIに連絡する必要があります。欠席の理由を証明するために、PSIに書類を提出する必要があります。要請が拒否された場合、受験者は再度申込みを行い、受験料を全額支払う必要があります。

個人的にやむを得ない事情には以下のような例があります。

- 受験者の病気：医師の診断書、緊急治療室への入室許可など。免許を持つ医師による署名と受診の日付の記載が必要となります。医師免許を持つ医師による連絡先情報も記載する必要があります。病気や緊急の事情の詳細は記入する必要はありませんが、受験者が試験を受けるべきではないことを医師が示す必要があります。
- 直近の家族の死亡：死亡した日付と、死亡者の氏名、死亡者との関係を記入する必要があります。注：直近の家族とは、配偶者、子/被扶養者、親、祖父母、兄弟のことです。
- 交通事故：警察の調書、整備業者またはレッカー業者の領収書 (日付と連絡先情報を含む) が必要です。

試験会場

試験会場は PSI 試験会場または PSI 試験キオスクのいずれかになります。世界の PSI 試験会場では現地に試験官が配置されます。PSI 試験キオスクはリモートで監督される試験会場で、3つのデジタルカメラ、画面上のチャットウィンドウ、マイクを使用して受験者を監視します。試験キオスクの試験官は、試験中に受験者と画面上でやり取りし、許可されていない人物や動作が3つのカメラの動画のいずれかに録画されたり、ビルトインの高感度マイクに不審な音が録音されたときは、試験を停止します。

試験会場の規則

PSI 試験会場

- 受験者は PSI 試験会場で試験を受けます。
- 現地の試験官が受験者の身元確認と、その他の適切なセキュリティチェックを行います。
- 現地の試験官が受験者に座席を割り当てます。
- 受験者は試験を受ける間、現地の試験官による監視を受けます。

PSI 試験キオスク

- 受験者は PSI 試験キオスクで試験を受けます。
- 受験者は指定の時間に試験にログインします。
- リモート試験官が受験者の身元を確認し、適切なセキュリティチェックを行います。
- 受験者は試験を受ける間、リモート試験官による監視を受けます。

試験日の規則

PSI 試験会場と PSI 試験キオスクで実施される試験について、試験の規則はすべて同じです。

- 各試験会場では気温が快適になるよう努めておりますが、受験者は快適に試験を受けられるように配慮した服装を選んでください。
- 参考資料、白紙の用紙、メモ帳、または言語辞書を試験会場に持ち込むことはできません。
- 試験会場への電卓の持ち込みや会場での使用はできません。
- 受験者は、いかなる種類の通信用、監視用、または記録用機器（これには、携帯電話、タブレット、スマートグラス、スマートウォッチ、携帯端末などを含みますが、それに限定されません）を試験会場に持ち込むことは認められておりません。**試験実施中に受験者がこのような通信用、監視用、または記録用機器を持っていることが確認された場合、受験は無効となり、直ちに試験会場から退去するように求められます。**
- 受験者はハンドバッグ/財布やブリーフケース、タバコ、武器を含むいかなる種類の携行品も試験会場に持ち込むことはできません。試験会場への持込が許可されているものと禁止されているものに関する詳細は次のサイトでご確認ください：
www.isaca.org/cisabelongings、www.isaca.org/cismbelongings、www.isaca.org/cgeitbelongings、www.isaca.org/criscbelongings。
- 同伴者は試験会場に入れません。
- 試験会場での飲食は禁止されています。
- 受験者が試験会場を離れる際は、試験官の許可を得る必要があります。受験者が試験会場を離れたり、中断が起きた場合は、試験官が試験を停止します。中断の理由が緊急事態と確定した場合、試験は終了します。
- 受験者は試験中に施設を使用するために許可を得て会場を離れることができます。受験者は会場に再入室する際にチェックアウト及びチェックインを再び行う必要があります。**会場を離れている間、試験時間を止めたり、時間を延長することはできません。**

不正行為及び試験の失格や資格剥奪、または無効となる理由

試験日の規則の違反や、あらゆる不正行為（以下に記載する行為を含みますが、それに限定されません）のいずれかを行っていることが判明した受験者は試験の失格や資格剥奪、または無効の対象となります。試験の代行機関はすべての不正行為を ISACA に報告し、審査後に判断が下ることになっています。

- 迷惑行為
- メモ、紙片、その他の方法を用いて他の受験者を助けるまたは助けを受けること
- 代理受験をしようとする
- 通信用、監視用、または記録用機器（これには、携帯電話、タブレット、スマートグラス、スマートウォッチ、携帯端末などを含みますが、それに限定されません）を試験会場に持ち込むこと
- 試験問題や回答、または試験に含まれているその他情報（これらは ISACA の機密情報です）を第三者と共有しようとする（これには、試験後に回答を共有する行為も含まれます）
- 許可を得ずに試験会場を離れること（受験者がこのような状態で会場や部屋を離れた場合は、再び試験会場または部屋に戻ることはできません）
- 試験終了前に所持品保管エリアにある持ち物にアクセスすること

ISACA試験受験者情報ガイド

各 ISACA 作業グループは不正行為または試験規則違反のいずれかを行っていたことが判明した受験者を不適格とみなす権利があります。これらには次の行為が含まれますが限定もされません：他の受験者を助けるまたは助けを受けること、メモ、紙片、その他の方法を用いること、代理受験をしようとする、試験中に通信用、監視用、または記録用機器を使用すること、試験用教材またはメモなどを試験会場から持ち出すこと、または試験問題や回答、または試験に含まれているその他の情報（これらは ISACA の機密情報です）を第三者と共有しようとする。

そのような行為があった場合には、試験の代行機関から ISACA に報告し審査され、必要な判断が下ることになっています。試験会場の記録には試験の動画と音声による記録があります。すべての不正行為は試験から 10 営業日以内に審査されます。試験のスコアは試験の失格または資格剥奪、及び試験結果の無効が決定するまで保留になることがあります。

受験者の所持品

PSI 試験会場には受験者が試験会場に持参した私物を保管できる保管エリアが設置されています。受験者の私物については ISACA も PSI も責任を負いません。また、私物の盗難、紛失、破損についても責任を負いません。個人の私物に関する方針については、www.isaca.org/examdayrules をご覧ください。試験会場に持参し、ロッカーに預けた私物は、受験者が試験を終え、解答用紙を提出するまで利用できません。

試験情報

試験を受ける / 試験の問題の種類

試験の問題は、実務知識と、一般概念及び基準の応用力を試験することを目的に作成されています。すべての問題に、一つの解答があります。

各問題は、問題文と回答の選択肢で構成されています。受験者は、正しいまたは最適な回答を選択肢の中から選びます。試験問題は、質問または記述の穴埋めの形式になります。シナリオが記載されていることもあります。通常、このような問題には状況の説明があり、受験者は提供されている情報に基づいて 2 つ以上の問題に回答します。受験者は各問題をよく読んでください。試験の問題では、**おそらくそうなる**または**最も当てはまる**適切な回答を選択しなければならないこともあります。

どのような場合でも、受験者は問題をよく読み、明らかに不正解である回答を消去し、最適な選択をする必要があります。試験に出る可能性のある問題の種類や、どのようにして問題が作られるかについて詳しく理解するために、www.isaca.org/itemwriter から入手できる Item Writing Guide を参照してください。CISA 試験問題で使用される表現は次のサイトからご確認ください。www.isaca.org/cisaassessment ; CISM 試験問題は次のサイトからご確認ください。www.isaca.org/cismassessment。

解答用紙の記入に関する注意点：試験会場に入室後、試験開始前に、試験の受け方について説明があります。重要な情報を聞き逃さないように、受験者は注意して説明を聞いてください。

すべての質問に回答するようにしてください。**不正解であってもペナルティはありません。成績は正解した問題数でのみ計算されるので、未回答の問題がないようにしてください。**

試験時間の配分：試験の所要時間は 4 時間です。すべての試験問題に回答できるようにペース配分することをお勧めします。

適切な行為

試験のセキュリティ保護やスコアの正当性維持のために、試験の最初に受験者は利用規約に同意するよう求められます。

試験終了に関する情報

試験管理運営

試験終了時には、試験後のアンケート調査があります。このアンケートの目的は、試験実施と試験問題の品質に関してデータを収集することにあります。このアンケートから収集されたデータは、試験代行機関が試験実施の準備とサービスの質を監視するために使用されます。また、試験対象の業務に対して試験問題が公平で適切なものであるかを、認定作業グループが確認するために使用されます。

受験者の試験日に関する問題や試験会場の状況、試験の内容を含む、試験の実施についてコメントもしくは懸念事項を表明したい受験者は、試験終了後 48 時間以内に support.isaca.org 宛 ISACA までお問い合わせください。ISACA は問題が変更されたことでスコアを再発行することはありませんが、各分野の専門家がこれらのコメントを今後の試験の改善に活用します。ISACA は正式なスコアレポートの発表前に、試験日の問題と会場の懸念事項に関するコメントを確認します。コメントには受験 ID 番号、試験会場、試験の日時、個別の問題に関連する詳細を記入してください。認定試験受験者により行われる要請は、受験者の判断かつ自費で行うものとします。

試験の採点

受験者の得点は段階評価スコアで通知されます。段階評価スコアは受験者の試験における実際の得点を共通の基準に変換したものです。ISACA は評価スコアに 200 点～ 800 点の共通基準を使用しています。例えば、段階評価スコアで満点の 800 点は、すべての問題に正解したことを表し、最低点の 200 点は、ほとんどの問題に正解できなかったことを表します。試験に合格するには 450 点以上の得点が必要になります。450 点は安定した水準の知識が最低限あることを示す得点です。合格点を得た受験者は、他の要件がすべて満たされていれば、これにより資格申請することができます。

試験には研究及び分析目的でのみ含まれている問題があります。これらの問題は他の問題と区別なく出題されていますが、最終的な得点の計算には使用されません。

受験者は試験終了時に予備スコアレポートを受け取ります。正式なスコアは試験から 10 営業日以内に E メールで受験者宛てに送付されます。この E メールでの通知は、結果が最初に発表された時点で受験者のプロフィールに記載されているアドレスにのみ送られます。得点の機密を確保するために、電話あるいは FAX による試験結果のお問い合わせには応じられません。E メールでの通知がスパムフォルダに入ってしまうのを防ぐために、アドレスブック、ホワイトリスト、または安全な送信者リストに exam@isaca.org を追加しておいてください。開示後は、ISACA のウェブサイトの MyISACA > MyCertifications のページにある ISACA のプロフィールで得点を確認することもできます。

受験者には、各ドメイン分野のサブスコアが記載されているスコアレポートが送られます。合格した受験者には、スコアレポートと認定資格申請ガイドが送られます。

サブスコアは、不合格者が試験を再受験する前にどの分野を勉強するべきかを示しています。不合格者は、段階評価スコアの合計がサブスコアの単純平均または加重平均で計算されていないことに注意してください。

不合格者は、自分の回答の採点のやり直しを要請することができます。ただし、すべてのスコアは通知前に複数の品質管理チェックを受けることになっており、得点に変更される可能性は低いことをご理解ください。採点のやり直しの要請は、試験結果が発表されてから 30 日以内に書面で認定部門に請求する必要があります。30 日を過ぎると、採点のやり直しの要請は受け付けられません。すべての請求には、受験者の名前、試験の ID 番号及び E メールアドレスが必要です。請求の際には、1 回ごとに US \$75 の手数料がかかります。

試験に受かったからといって認定資格を取得できる訳ではありません。受験者は合格後 5 年以内に資格申請をしなければなりません。認定資格を取得するためには、合格者は資格申請書の提出を含め、要件を満たす必要があります。450 点に満たない点数だった受験者は不合格となりますが、将来行われる試験に申込みをして必要な受験料を支払うことによって再度受験することが出来ます。受験できる回数の合計に制限はありません。

ISACA試験受験者情報ガイド

ISACA 職業倫理規定

ISACA では、協会の会員や当該資格保有者のプロフェッショナルまたは個人としての行動規範となる職業倫理規定を定めており、会員及び資格保有者は当該倫理規定を遵守する必要があります。この職業倫理規定に違反すると、会員や資格保有者の行為が調査され、最終的に資格剥奪となる場合があります。ISACA 職業倫理規定は、www.isaca.org/ethics で確認できます。

機密情報

受験者は、ISACA を受験することにより、試験（これには、試験問題、回答、例、または試験や試験用資料内で提示された、またはそれらに含まれていたその他の情報を含みますがこれらに限定されない、試験を構成するすべての項目が含まれます）が ISACA に帰属し、ISACA の機密情報（以下、総称して「機密情報」）を構成していることを理解し、それに同意したものとみなされます。受験者は、いかなる時においても ISACA の機密情報の機密性を維持し、ISACA の機密情報の機密性を維持しえなかった場合には ISACA により当該受験者に対する懲戒処分あるいはその他の望ましくない結果を招くことを理解しているとみなされます。これらの結果には、試験の白紙撤回、資格喪失、訴訟などが含まれますが、それらに限定されません。具体的には、受験者は、例えば、試験問題や、それに対する自身の回答または考えをいかなるフォーラムまたはメディア（Eメール、Facebook、LinkedIn など）でも議論、公開、または共有してはならないことを理解しているものとされます。

その他の重要な関連資料

これらの関連資料には試験に関する重要な情報が含まれているので、必ずすべてお読みください。

その他の重要な関連資料				
	CISA 試験	CRISC 試験	CISM 試験	CGEIT 試験
認定	www.isaca.org/cisa	www.isaca.org/crisc	www.isaca.org/cism	www.isaca.org/cgeit
試験準備	www.isaca.org/cisaprep	www.isaca.org/criscprep	www.isaca.org/cismprep	www.isaca.org/cgeitprep
認定要件	www.isaca.org/cisarequirements	www.isaca.org/criscrequirements	www.isaca.org/cismrequirements	www.isaca.org/cgeitrequirements
実務	www.isaca.org/cisajobpractice	www.isaca.org/criscjobpractice	www.isaca.org/cismjobpractice	www.isaca.org/cgeitjobpractice
認定申請	www.isaca.org/cisaapp	www.isaca.org/criscapp	www.isaca.org/cismapp	www.isaca.org/cgeitapp
資格の維持	www.isaca.org/cisacpepolicy	www.isaca.org/criscpepolicy	www.isaca.org/cismcpepolicy	www.isaca.org/cgeitcpepolicy

ISACA で提供している教材

ISACA 試験に合格するには、学習計画を立案するとよいでしょう。

受験準備を助けるために、ISACA では教材を受験者に販売しています。教材、価格、資料が作成されている言語を始めとする詳細な情報については、www.isaca.org/bookstore で確認してください。所在地や通関事情により配達に1週間から2週間を要する場合がありますので、お早めにご注文ください。

CISA :

CISA レビューマニュアル 第 26 版
CISA レビューマニュアル 第 26 版 eBook
CISA 試験サンプル問題 & 解答・解説集 第 11 版
CISA 練習問題データベース — 12 ヶ月購読
オンライン CISA レビューコース — 12 ヶ月間のオンデマンドアクセス
CISA 試験準備コース（バーチャル、講師による授業）

CRISC :

CRISC レビューマニュアル 第 6 版
CRISC レビューマニュアル 第 6 版 eBook
CRISC 試験サンプル問題 & 解答・解説集 第 4 版
CRISC 練習問題データベース — 12 ヶ月購読
オンライン CRISC レビューコース* — 12 ヶ月間のオンデマンドアクセス
CRISC 試験準備コース（バーチャル、講師による授業）

CISM :

CISM レビューマニュアル 第 15 版
CISM レビューマニュアル 第 15 版 eBook
CISM 試験サンプル問題 & 解答・解説集 第 9 版
CISM 練習問題データベース — 12 ヶ月購読
オンライン CISM レビューコース* — 12 ヶ月間のオンデマンドアクセス
CISM 試験準備コース（バーチャル、講師による授業）

CGEIT :

CGEIT レビューマニュアル 第 7 版
CGEIT レビューマニュアル 第 7 版 eBook
CGEIT 試験サンプル問題 & 解答・解説集 第 4 版
COBIT5

*2017 年発売、日付は未定

ISACA 連絡先

ISACA

ご質問は support.isaca.org までご送信ください。
電話（米国）：+1.847.660.5660；FAX：+1.847.253.1443

文書：2017 年受験者のためのガイド
バージョン：V1
更新：2016-1017